進取

令和３年１月12日
金武小　第１６号
校長 安慶田正人

結実・飛躍の３学期がいよいよスタート！

二〇二一年（令和三年）、丑年を迎えるとともに、令和二年度最後の学期を迎えました。

始業式の日、児童一人一人が、新年の抱負、三学期の決意を持って登校してきました。「一月は行って、二月は逃げて、三月は去っていく」と言われ、あっという間に三学期は終わってしまいます。今学年度のまとめと次学年度の準備の大切な学期となります。

目標の実現に向けて、「今、何をすべきか」をしっかりと考え、粘り強く努力を積み重ねることが大切なことです。一日一日を大切にして、実りと飛躍の学期にとなるよう、学校はもちろん、家庭においても子どもたちをしっかりと見つめ叱咤激励に努めて、結果よりも達成に向けた道のりを大切にさせましょう。

赤い羽根共同募金運動へ協力

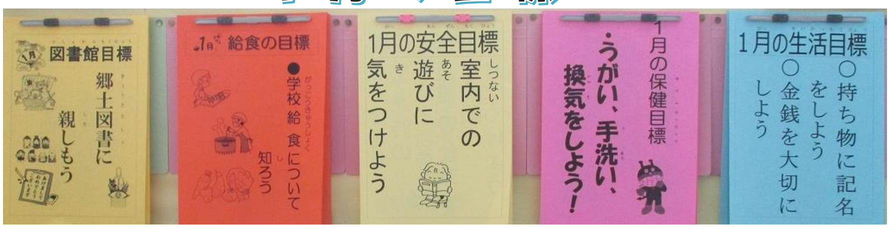
十二月三十一日までの三ヶ月間で、「赤い羽根共同募金運動」が本校でも行われました。「つながりをたやさない社会づくり」をテーマに子どもから高齢者、障害のある人もない人も誰もが安心した生活を送ることのできる社会づくりのために大切な運動です。募金運動で集まったお金を有効に使ってくださいとの思いを込めて、金武小児童会から金武町共同募金委員会代表へ手渡しました。募金への協力ありがとうございました。

新春に・・・校長の思い

新しい年には新たな希望と目標を持って学校生活を始めてほしいと思います。希望や目標をもつことが、頑張れる源であり、行動する源になります。そして、それが自分自身を成長させる秘訣であるということにつながっていきます。

この三学期を四月から始まる新しい学年につなげていくために、「頑張らなければならないことは何か、できるようになるためには何が必要か」をしっかり考え、自分自身の成長につながるように・・・。つまり、まだ課題だと思っていることには力を入れて頑張り、今の学年が満足のいくかたちで終えられるよう努力をしてほしいのです。ただ、三学期はどの学期よりも短いです。そういう意味で三学期は、児童一人一人のより一層の頑張りに期待したいと思います。

～ １月の目標 ～



【くじけず最後までやりぬく（金武魂）　進取の気象と不撓不屈】